

あずきの の 育て方

あずきとはマメ科の1年草で、東アジアが原産とされている。かなり昔から栽培されていたらしい。英名もAzuki beanなので日本原産の可能性があり、野生種も見つかっているらしい。大粒の大納言、普通サイズの中納言などの種類があり、国内では殆どが北海道で栽培されている。

■ 年間カレンダー

		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
一般地	タネまき												
	収穫												

発芽適温: 20~30℃
 生育適温: 20~25℃
 土壌適応性: pH6.0~7.0
 輪作年限: 3~4年

栽培の環境はあまり選びませんが、粘土質ではない排水の良い所を選んでください。肥沃な土地に作付をする場合は無肥料で行います。残肥が残っているようならば通常よりも粗植にしてください。窒素系の肥料の与え過ぎには注意してください。一斉収穫は行わず、完熟したものより手摘みでの収穫を行う。

1 畑の準備

植え付けの2週間前位に堆肥と石灰、油粕・化成肥料等を散布し、よく深耕しておきます。肥料は根を作るために堆肥を十分に混ぜ込んでください。

2 タネまき

25~30cm間隔に2~3粒タネをまき、覆土をタネの倍程度かけ、手で軽く押さえます。発芽後は間引きをいたしません。



3 管理

マルチ栽培の時は倒伏防止のために、周りを紐などで囲ってください。マルチなしの時は土寄せを行ってください。



4 収穫

一斉収穫はしないで、莢が黄色に変色し割れそうなものより順次収穫します。収穫後十分に乾せた後脱粒してください。

